

平成 18 年 8 月 7 日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 平成 18 年 8 月 7 日 19:00 から

1. 場所 金沢工業大学校友会会議室

1. 出席幹事 宮元、高木、百万、福田

1. 議題

- (1) 在学生連絡幹事の活性化について
- (2) 異業種交流会の参加者募集について
- (3) こぶし祭のチケット販売割当について
- (4) 穴水研修会の開催準備について
- (5) 総会の総括について
- (6) その他

1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、会長が開会を宣し、議事録の作成者に百万副会長を指名し議事に入った。

(1) 在学生連絡幹事の活性化について

会長が、経営情報工学科の卒業予定者に対する経工会入会に関する対応について、高木副会長に説明を求めた。高木副会長から、「既に各研究室の連絡幹事は決定しており、入会及び会費徴収についての説明会とコミュニケーションをよくするための懇談会を開きたい。については、名誉会長の石井先生に連絡をして、9月上旬に昼食を準備した説明会を実施し、その場で本会の活動目的や趣旨を十分説明して会費の徴収に理解を求めたい。また、卒業記念パーティの開催についても、運営主体が卒業生であり経工会はそれを支援するものであることを説明し、今後の連絡幹事の動向に道をつけたい。さらには、その場で決定した事項については連絡幹事のメーリングリストを作成し連絡幹事、教員、幹事会メンバーに配信したい。」との提案をした。このことに関し会長が諮ったところ全員異議なく決定した。

ついで、百万副会長から「連絡幹事との懇談会を開催するについては、大いに賛成するものであるが、経工会幹事の決定に至るようなプロセスを十分確保した上で実施することが重要であり、会費の徴収の可否については、その趣旨を学生が理解し、行動が伴うのであればそれほど問題ではない。」との意見があり、次回、若手幹事活性化のリーダーである内藤幹事長からの意見を待つこととした。

(2) 異業種交流会の参加者募集について

会長から、「8月20日(日)開催の異業種懇談会は、会員に広く告知されていないため参加予定者の把握ができていない。早急に対策を講じる必要がある。」と意見を述べた。このことについて百万副会長より、「早急に、メール登録会員に告知するが、こぶし会のHPにも掲載した方がよい。」との意見があった。福田幹事からは、「過去の参加者を中心に勧誘の案内をすべき。」との意見があり、会長は、各幹事に連絡し、一人、2から3名の呼びかけをしてもらいことで対応することと止むを得ないと結論を出し、幹事一同、それぞれの行動を実施することで了承した。

(3) こぶし祭のチケット販売割当について

会長から、明日、こぶし会から割り当て分のチケットが配布される。例年通り、幹事の

協力をもって販売したいとの提案があり、幹事一同、了承した。

(4) 穴水研修会の開催準備について

会長から、「穴水の合宿について会場は、百万副会長の手配により確保されている。参加費は、昨年同し、案内は、例年通り、個別に対応するとともに、経工会やこぶし会の HP に掲載することとしたい。HP は、高木副会長に依頼したい。」旨の提案があった。このことについて、高木副会長は、「異業種と穴水のこぶし HP 掲載は、明日、こぶし会に連絡する。」と答え、百万副会長が、穴水も、異業種と併せ、メール登録会員に告知する。」と提案した。このことについて幹事は、全員了承した。

(5) 総会の総括について

会長から、「先般の総会は、無事終了したが、参加者の数や ID については、受付名簿を今日欠席の丸谷幹事が持っているため詳細は不明である。次回に報告を持ち越したい。」旨の意見があり、次回に報告することとなった。

(6) その他

高木副会長から、「内藤幹事長から、入会パンフレット（案）を預かっており、新入会員への資料として、その作成を幹事会に諮ってもらいたい。」との提案があった。審議の結果、現在機能していない各期の幹事体制の見直しを計りたいこともあり、幹事名簿の掲載を止め、会長及び名誉会長の挨拶を載せることで作成を決定し、高木副会長が連絡幹事に入会の説明をする昼食会までに間に合わせるよう内藤幹事長に要望することとなった。内藤幹事長との連絡担当は高木副会長が行うこととした。

以上を持って審議決定及び報告が終了し、次回幹事会を 9 月 9 日(土)19:00 に開催することを確認し、午後 9 時 30 分閉会した。